

平成27年度版

統計やすぎ

発行
 編集

平成28年3月
 総務部総務課

◇はじめに◇

この冊子は、各分野にわたる統計資料のうち、重要で基礎的なものを要約し、編集しました。不備な点もあろうかと思いますが、気軽に見ていただき、さらに市勢への関心を高めていただければ幸いです。

平成28年3月 安来市総務部総務課

◇もくじ◇

安来市のおいたち	2
市章・市のキャラクター・市の花、木、鳥、魚	3
自然・土地	4～5
人口・人口移動	6～7
福祉・介護	8～9
教育・文化	10～12
観光・交通	13～14
産業	15
住民生活(ごみ処理・上下水道)	16
財政	17
選挙	18
警察	19
消防	20
防災	21～24

◇凡例◇

表に用いた符号の用法は、次のとおりです。

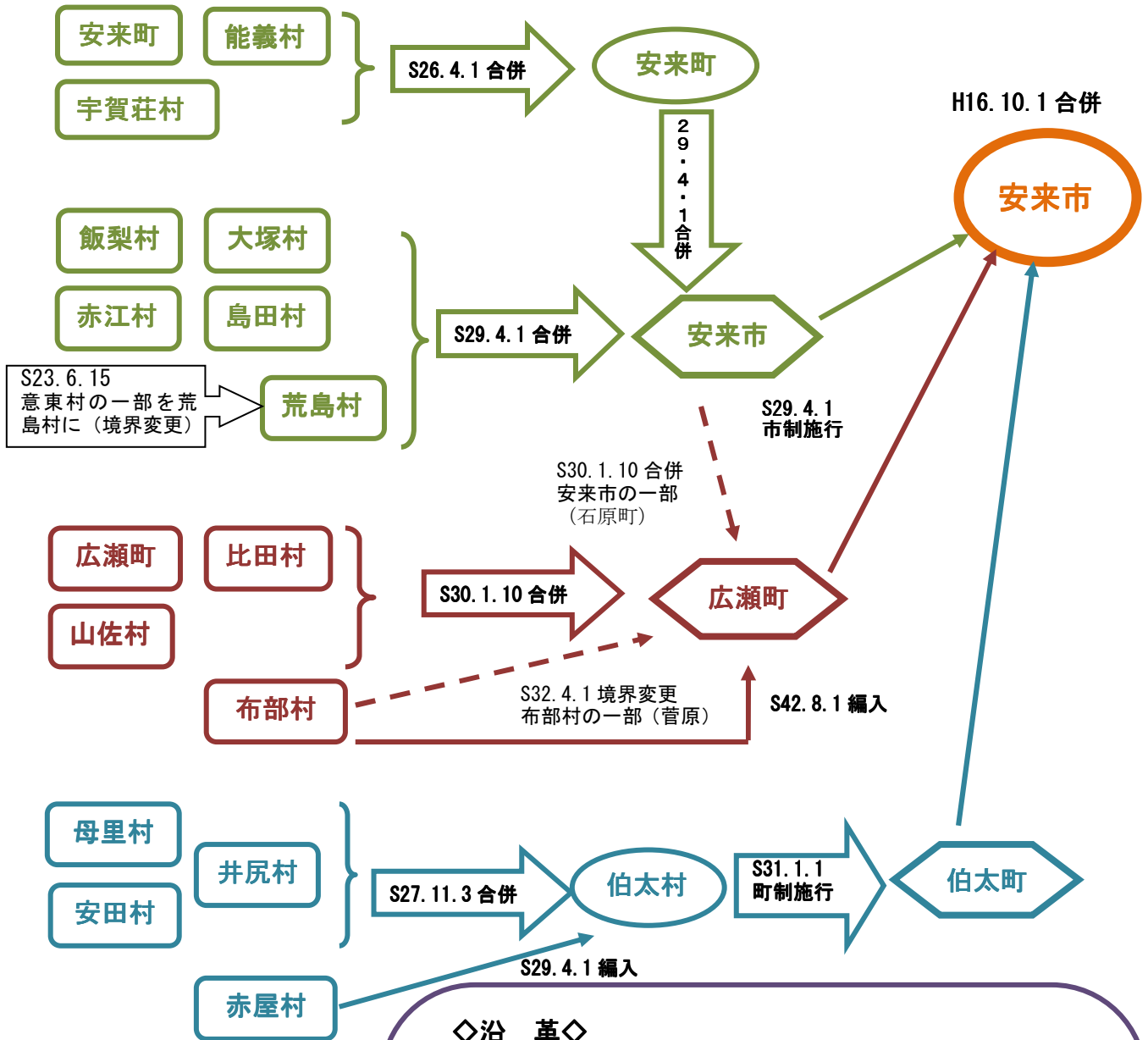
「－」・・・皆無または定義上該当数字がないもの。

「×」・・・数字が秘匿されているもの。

「△」・・・統計数値の前に付し、負数であることを示す。

安来市のおいたち

□ …… 明治22年4月1日市制町村制施行市町村



◇市名の由来◇

スサノオノミコトが「吾が御心は安平(やす)けくなりぬ」といわれたことから「安来(やすぎ)」というようになったと伝えられている。
(出雲国風土記より)

◇沿革◇

当地域は、古くは出雲国の東部「意宇郡」に属していたが、平安時代に仁多郡に属していた比田地域を合わせ「能義郡」として一つの行政区となった。

戦国時代には、月山富田城を本拠とする尼子氏が、陰陽11州(現中国地方)に勢力を及ぼすまでに台頭した。

江戸時代には、松江藩の支藩として広瀬藩、母里藩が置かれ、飯梨川や伯太川を利用して物資を運搬し、安来港が物資集積の積出港と栄え、和鉄や蔵米の集散地として発展した。

廃藩置県により、明治4年7月に松江県、広瀬県、母里県となり、同年11月に統廃合され「島根県」となった。

明治22年の市制町村制施行により、当地域は能義郡として2町14村となった。

その後、戦後の市町村合併により「安来市」「広瀬町」「伯太町」の1市2町となり、圏域市町として生活、文化など連携した施策を行いながら、平成16年10月1日、新生「安来市」として合併した。

市章

「安」の文字をモチーフとして、人と自然がいきいきと共存共榮し舞い踊るイメージをデザイン化した。グリーンは自然・発展調和、オレンジは陽光・人・活気、ブルーは清らかな水・青空を表現した。



市のキャラクター

名前

あら・エッサ



市の花、木、鳥、魚

安来市にゆかりのあるものが、住民アンケートの結果によって選定された。

(平成19年11月3日制定)

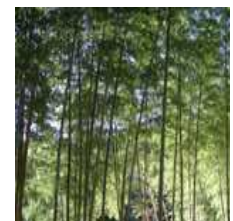
花
さくら
桜



安来市には、「社日公園」「十神山」「太鼓の壇」「上の台」など、桜の名所が多数ある。市内のいたるところで目にすることができ、桜の花の優しい色合いは、市民を和ませてくれる。

安来節の歌詞にもある「社日桜」は、現在、社日公園の桜を総称しているが、実際は、明治時代まで栄華を誇ったと言われる桜の老木の名称であったと言われている。

木
たけ
竹



「島田たけのこ」「竹炭」など、竹に関連した特産物が多数あり市民の生活に身近なものである。

「島田たけのこ」の歴史を紐解くと、文化年間(1820年頃)に島田地区で孟宗竹を移植したのが始まりと言われている。

また、比婆山に群落する「陰陽竹」は県の天然記念物に指定されている。

木
もみじ
紅葉



紅葉の時期には、もみじは市内の各所で紅く染まり、市民の目を楽しませてくれる。なかでも「清水寺」では、もみじをはじめとした木々が三重の塔を包み込むように彩り、秋の趣を感じさせてくれる。

※平成27年4月1日付追加選定

鳥
はくちょう
白鳥



昭和50年代に入ってから、本格的に能義平野へ飛来するようになった。冬の風物詩となり、能義平野を縦貫する広域農道にも「白鳥」の名称が使われているなど、市民に親しみのある鳥である。冬の訪れを告げる11月ごろに飛来し、翌年の3月ごろまで、その姿を市民に楽しませてくれる。

魚
どじょう
泥鰌



「安来節」のどじょうすくい踊りに代表されるように、どじょうは昔から市民に親しみのある魚である。

愛嬌のある風貌だけでなく、食せば栄養価も非常に高く、昔から「うなぎ一匹、どじょう一匹」(カルシウムはうなぎの約9倍、ビタミンB2はうなぎの約2倍)と言われるほどである。

自然、土地

■一級河川

単位: km

名称	上流端	下流端	河川延長
伯太川	伯太町草野	中海	25.0
飯梨川	広瀬町比田	中海	35.9
山佐川	広瀬町奥田原	飯梨川	15.5
吉田川	上吉田町	中海	12.5

資料: 島根県統計書

■湖

単位: km, km², m

名称	湖岸線延長	満水面積	水深	
			最深	平均
中海	104.6	86.79	8.4	5.4

資料: 島根県統計書

注) 所在地は、松江市・安来市・米子市・境港市

■ダム

単位: m, 千m³

名称	目的	提高	有効貯水容量
布部ダム	洪水調節・上水道・工業用水・発電	55.9	5,000
山佐ダム	洪水調節・上水道	56.0	4,450

資料: 島根県統計書

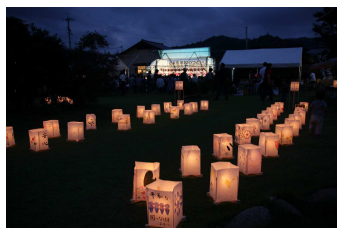
■主要山岳

単位: m

名称	標高	名称	標高
猿隠山	816.9	メイゲ平山	229.1
三郡山	806.0	三笠山	218.1
鷹入山	706.1	車山	207.8
天狗山	610.4	月山	183.8
日向山	526.3	岳山	181.6
京羅木山	473.0	佐幸寺山	178.0
大辻山	365.0	兄弟山	176.7
羽根ヶ谷山	360.9	清水山	107.4
独松山	320.6	十神山	92.9
要害山	281.2	城山	87.8
鷲頭山	258.5	高塚山	48.7

資料: 安来市管内図

【平和祈念事業 安来市平和のつどい】



安来市は、昨年合併 10 周年を記念して「安来市非核平和都市宣言」を採択しました。平和への意識を今後も市民が持ち続けるため、平成 27 年度より安来市平和祈念事業を行うこととしました。9 月 26 日には平和のつどいを開催し、オープニングセレモニーとして被爆樹木の植樹式を行いました。

また、市民のみなさんが平和への思いを込めて作成されたあんどん 1000 灯が点灯されました。

■地目別面積(民有地)の推移

単位:ha, %

区分	平成 25 年 (2013 年)		平成 26 年 (2014 年)		平成 27 年 (2015 年)	
	面積	地目割合	面積	地目割合	面積	地目割合
総数	18,798	100.0	18,770	100.0	18,751	100.1
田	4,140	22.0	4,131	21.1	4,118	22.0
畑	956	5.1	956	5.0	955	5.1
宅地	864	4.6	867	4.4	873	4.7
池沼	37	0.2	37	0.3	37	0.2
山林	12,054	64.1	12,028	65.0	12,014	64.1
原野	539	2.9	540	2.8	542	2.9
雑種地	208	1.1	211	1.4	212	1.1

資料:税務課(各年1月1日現在)

■農地転用状況

単位:件, a

区分		平成 25 年度					平成 26 年度				
		総数	安来		広瀬	伯太	総数	安来		広瀬	伯太
			市街化 区域	市街化 調整区域				市街化 区域	市街化 調整区域		
総数	件数	62	17	23	9	13	51	18	12	11	10
	面積	288.6	100.0	95.1	34.9	58.6	461.8	91.6	94.0	204.9	71.3
住宅用地	件数	26	9	5	3	9	19	12	3	3	1
	面積	107.7	61.6	11.6	11.2	23.3	95.0	76.8	10.2	6.1	1.9
商工業用地	件数	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0
	面積	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.5	0.0	47.4	36.1	0.0
その他の 用地	件数	36	8	18	6	4	30	6	8	7	9
	面積	180.9	38.4	83.5	23.7	35.3	283.3	14.8	36.4	162.7	69.4

資料:農業委員会

人口・人口移動

■人口・世帯

単位:世帯,人, %

区分		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
世帯数		14,051	14,103	14,125
人口	総数	41,498	41,026	40,632
	男	19,794	19,580	19,447
	女	21,704	21,446	21,185
年少者	14 歳以下	5,140	5,026	4,989
	割合	12.38	12.25	12.27
高齢者	65 歳以上	13,151	13,422	13,695
	割合	31.69	32.71	33.70

資料:市民課(住民基本台帳) 各年 3 月 31 日現在

■人口動態

単位:人, %

区分			島根県	安来市	
平成 26 年 10 月 1 日現在推計人口			697,015	39,890	
平成 25 年 10 月 1 日現在推計人口			702,237	40,345	
自然動態	出生	総数	5,512	254	
		男	2,797	122	
		女	2,715	132	
	死亡	総数	9,409	557	
		男	4,619	247	
		女	4,790	310	
	自然増減	総数	▲3,897	▲303	
		男	▲1,822	▲125	
		女	▲2,075	▲178	
			率	▲0.55	▲0.75
	社会動態	県外転入	総数	12,601	535
			男	6,826	276
女			5,775	259	
県内転入		総数	7,936	318	
		男	4,201	162	
女		3,735	156		
県外転出	総数	13,926	628		
	男	7,385	328		
女	6,541	300			
県内転出	総数	7,936	377		
	男	4,201	189		
	女	3,735	188		
社会増減	総数	▲1,325	▲152		
	男	▲559	▲79		
	女	▲766	▲73		
	率	▲0.19	▲0.38		
人口増減	総数	▲5,222	▲455		
	男	▲2,381	▲204		
	女	▲2,841	▲251		
	率	▲0.74	▲1.13		

資料:島根の人口移動と推計人口 第 4 表市町村別推計人口・人口動態 平成 26 年 10 月 1 日現在

注)「県外転入」には、市町村長が職権により住民票に「記載」した者の数、「県外転出」には住民票から「消除」した者の数が含まれている。

自然増減数=出生児数-死亡者数

自然増減率=1年間の自然増減数/前年 10 月 1 日現在人口×100

社会増減数=転入者数-転出者数

社会増減率=1年間の社会増減数/前年 10 月 1 日現在人口×100

《島根県内における安来市》

●人口及び世帯数増減率

単位:%

区分	人口増減率	順位	世帯数増減率	順位
島根県	▲ 3.2		0.9	
松江市	▲ 1.1	3	2.3	2
浜田市	▲ 5.8	8	▲ 1.9	9
出雲市	0.1	1	6.7	1
益田市	▲ 4.6	5	▲ 1.1	8
大田市	▲ 7.4	14	▲ 4.7	14
安来市	▲ 5.5	7	▲ 0.2	6
江津市	▲ 4.9	6	▲ 2.5	10
雲南市	▲ 6.8	12	▲ 3.0	11
奥出雲町	▲ 9.6	18	▲ 5.1	15
飯南町	▲ 9.1	17	▲ 5.2	16
川本町	▲ 11.8	19	▲ 12.7	19
美郷町	▲ 8.4	15	▲ 7.0	18
邑南町	▲ 7.2	13	▲ 6.4	17
津和野町	▲ 9.1	16	▲ 3.3	12
吉賀町	▲ 6.4	11	▲ 0.4	7
海士町	▲ 0.8	2	0.2	5
西ノ島町	▲ 3.4	4	1.8	3
知夫村	▲ 6.4	10	1.5	4
隠岐の島町	▲ 6.0	9	▲ 3.4	13

資料:平成 27 年国勢調査 速報 平成 27 年 10 月 1 日現在

■移動理由別移動者数

単位:人

区分	合計	割合	県外転入	県内転入	県外転出	県内転出	
移動者総数	1,849		529	318	625	377	
原因者	総数	1,397	100.0%	398	222	500	277
	転勤	197	14.1%	61	41	57	38
	就職	216	15.5%	52	19	112	33
	転職転業	85	6.1%	33	10	29	13
	就学卒業	109	7.8%	20	10	53	26
	結婚縁組	321	23.0%	79	47	112	83
	新築転居	131	9.4%	12	30	53	36
	退職等	207	14.8%	94	41	50	22
	その他	128	9.2%	45	24	34	25
	不詳	3	0.2%	2	0	0	1
同伴者	452		131	96	125	100	

県外転出理由のトップは「就職」、「結婚縁組」
移動理由の割合のトップは「結婚縁組」

資料:鳥根の人口移動と推計人口 第12表市町村・移動理由別移動者数
平成26年年報

注)「県外転入」には市町村が職権により住民票に「記載」した者の数、「県外転出」には住民票から「消除」した者の数が含まれていない。

市町村・都道府県間移動者数

いずれも鳥取県との移動が最多である。

県外転入(上位5位)

都道府県名	転入者(人)	割合(%)
鳥取県	203	38.4
大阪府	50	9.5
東京都	33	6.2
広島県	32	6.0
岡山県	30	5.7

県外転出(上位5位)

都道府県名	転出者(人)	割合(%)
鳥取県	283	45.3
広島県	47	7.5
大阪府	40	6.4
東京都	39	6.2
兵庫県	26	4.2
岡山県	26	4.2

資料:鳥根の人口移動と推計人口

第13表市町村・都道府県間移動者数(県外転入)
第14表市町村・都道府県間移動者数(県外転出)

県内移動者数

いずれも松江市との移動が最多である。

県内転入(上位5位)

市町村名	転入者(人)	割合(%)
松江市	205	64.5
出雲市	54	17.0
浜田市	15	4.7
奥出雲町	10	3.1
雲南市	7	2.2

県内転出(上位5位)

市町村名	転出者(人)	割合(%)
松江市	265	70.3
出雲市	54	14.3
浜田市	14	3.7
奥出雲町	14	3.7
雲南市	8	2.1

資料:鳥根の人口移動と推計人口

第15表市町村間移動者数

福祉・介護

■保育所

単位:人

区分	平成 27 年						
	施設数	定員	入所者数				
			合計	4、5 歳児	3 歳児	1、2 歳児	0 歳児
保育所(園)	18	1,270	1,112	501	208	359	44
認定こども園	1	99	80	43	14	23	0
児童館	1	30	4	2	0	2	0

資料:子ども未来課(4月1日現在)

■入所者の内訳

単位:人

施設名	定員	入所者数				
		合計	4、5 歳児	3 歳児	1、2 歳児	0 歳児
安来保育所	110	97	45	17	33	2
赤江保育所	80	80	35	8	34	3
飯梨保育所	60	26	13	6	7	0
大塚保育所	60	42	18	5	19	0
城谷保育所	90	97	44	15	29	9
切川保育所	60	62	32	15	15	0
広瀬保育所	75	55	25	14	14	2
比田愛育園	45	20	12	4	4	0
布部保育所	30	16	8	2	6	0
安田保育所	80	71	40	16	11	4
母里保育所	60	46	23	7	15	1
井尻保育所	30	17	10	2	5	0
赤屋保育所	25	17	6	7	3	1
やすぎ保育園	60	70	27	15	27	1
みゆき保育園	120	121	49	27	37	8
ふたば保育園	130	129	56	17	49	7
ひろせ保育園	120	114	47	25	36	6
あゆみ保育園	35	32	11	6	15	0
認定こども園荒島	99	80	43	14	23	0
山佐児童館	30	4	2	0	2	0

■介護保険

単位：人、%

区分	平成 24 年度				平成 25 年度				平成 26 年度			
第 1 号被保険者数 (65 歳以上)	13,170				13,440				13,712			
要支援・要介護 認定者数	第 1 号	第 2 号	計	割合	第 1 号	第 2 号	計	割合	第 1 号	第 2 号	計	割合
	2,727	52	2,779	100.0	2,809	52	2,861	100.0	2,855	47	2,902	100.0
要支援 1	393	5	398	14.3	375	6	381	13.3	374	5	379	13.1
要支援 2	389	7	396	14.2	405	4	409	14.3	418	7	425	14.6
要介護 1	554	7	561	20.2	616	14	630	22.0	636	12	648	22.3
要介護 2	459	14	473	17.0	500	9	509	17.8	521	6	527	18.2
要介護 3	329	10	339	12.2	353	7	360	12.6	375	8	383	13.2
要介護 4	321	2	323	11.6	299	6	305	10.7	293	5	298	10.3
要介護 5	282	7	289	10.4	261	6	267	9.3	238	4	242	8.3
第 1 号被保険者 認定率	20.7				20.9				20.8			

資料：介護保険課（各年度末現在） ※数値は介護保険事業状況報告による。

■国民健康保険

単位：世帯、人、%、円

区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	
被保険者	世帯	5,822	5,696	5,634
	人員	9,944	9,631	9,481
国保世帯の割合	国保世帯/一般世帯	0.41	0.40	0.40
保険税(年額)	収入額	908,287,512	874,849,427	840,203,130
	1世帯当たり	156,010	153,590	149,131
	1人当たり	91,340	90,837	88,620
医療の給付	保険給付費	3,206,553,079	3,110,971,278	3,323,045,861
	1世帯当たり	550,765	546,168	589,820
	1人当たり	322,461	323,016	350,495

資料：保険年金課 ※数値は国民健康保険事業状況報告書（事業年報）による。

■国民年金

単位：人

区分	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
被保険者数	5,902	5,664	5,399
第 1 号	3,993	3,819	3,597
第 3 号	1,909	1,845	1,802
福祉年金受給者	1	0	0

資料：保険年金課 ※数値は国民年金事業状況統計表による。

■生活保護

単位：人、世帯、%、千円

区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
被保護者数	266	258	246
被保護世帯数	193	193	189
保護率(人口千人)対	6.36	6.29	6.05
保護費総額	385,946	385,467	428,370

資料：福祉課(各年度末現在) ※数値は福祉行政報告例による。
※数値に停止中には含まない。

教育・文化

■年齢別園児数(幼稚園)

単位:人

幼稚園	施設数	学級数	区分	計	3歳児	4歳児	5歳児
	5	11	総数	137	38	49	50
			男	73	19	26	28
			女	64	19	23	22

資料:学校基本調査 平成27年5月1日現在

■学年別児童・生徒数(小・中学校)

単位:人

区分	学校数	学級数	区分	計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
小学校	17	143	総数	2,070	324	327	337	364	346	372
			男	1,070	170	167	175	192	177	189
			女	1,000	154	160	162	172	169	183
中学校	5	49	総数	1,114	362	372	380			
			男	570	187	201	182			
			女	544	175	171	198			

資料:学校基本調査 平成27年5月1日現在

■各学校児童生徒数

単位:人、学級

幼稚園名	安来幼	島田幼	宇賀荘幼	能義幼	広瀬幼
園児数	85	22	0	16	14
学級数	5	2	0	2	2
教職員数	9	4	0	4	4

小学校名	十神小	社日小	島田小	宇賀荘小	南小	能義小	飯梨小	荒島小	赤江小
児童数	347	264	154	39	88	66	58	204	270
学級数	14	14	9	5	8	8	8	11	14
教職員数	32	26	21	11	20	16	15	20	29
小学校名	広瀬小	比田小	山佐小	布部小	安田小	母里小	井尻小	赤屋小	
児童数	248	40	17	29	108	78	27	33	
学級数	12	5	4	5	8	7	5	6	
教職員数	23	10	11	10	15	16	11	13	

中学校名	安来一中	安来二中	安来三中	広瀬中	伯太中
生徒数	514	128	180	168	124
学級数	18	8	8	8	7
教職員数	44	19	19	18	19

資料:学校基本調査 平成27年5月1日現在

■図書館別利用状況内訳

単位:人,冊

区分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
安来市立図書館	利用者数	49,622	46,157	43,320
	貸出総冊数	262,719	247,661	230,830
ひろせ図書室	利用者数	4,433	4,312	4,329
	貸出総冊数	23,655	22,107	21,457
はくた中央図書室	利用者数	8,482	8,334	8,508
	貸出総冊数	56,904	54,738	54,772
計	利用者数	62,537	58,803	56,157
	貸出総冊数	343,278	324,506	307,059

資料:文化課

■図書館別蔵書数

単位:冊

区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
安来市立図書館	129,514	132,878	137,047
ひろせ図書室	17,427	18,127	19,401
はくた中央図書室	58,767	61,259	63,921
計	205,708	212,264	220,369

資料:文化課 各年 4 月 1 日現在

■文化財

種別	総数	国指定	県指定	市指定
建造物	11	2	5	4
絵画	3	1	0	2
彫刻	22	7	6	9
工芸品	22	2	6	14
書跡・典籍・古文書	5	2	0	3
考古資料	8	0	1	7
工芸技術	1	0	1	0
有形民俗	4	2	1	1
無形民俗	7	0	0	7
史跡	14	5	3	6
名勝	2	0	0	2
天然記念物	2	0	1	1
登録有形文化財	22	22	0	0

資料:文化課 (平成 27 年 12 月 31 日現在)

《国指定文化財一覧》

種類	種別	名称	員数	所有者等	指定月日
有形文化財	建造物	清水寺本堂 附棟札4枚	1棟	清水寺	明治37年2月18日
		雲樹寺四脚門	1棟	雲樹寺	明治37年2月18日
	絵画	絹本着色三光国師像	1幅	雲樹寺	明治37年2月18日
	彫刻	木造十一面観音立像	1躯	清水寺	明治35年7月31日
		木造阿弥陀如来両脇土坐像	3躯	清水寺	明治35年7月31日
		木造阿弥陀如来坐像	1躯	清水寺	昭和47年5月30日
		木造摩多羅神坐像	1躯	清水寺	平成25年6月19日
		木造広目天立像	1躯	城安寺	明治35年7月31日
		木造多聞天立像	1躯	城安寺	明治36年4月15日
		木造聖観音脇土帝釈天立像	2躯	巖倉寺	明治35年7月31日
	工芸品	銅鐘(朝鮮鐘)	1口	雲樹寺	明治37年2月18日
		銅鐘(重要美術品)	1口	雲樹寺	昭和18年10月1日
	書跡・典籍・古文書	紙本墨書光厳院宸翰御消息 1通 紙本墨書後村上天皇宸翰御消息 3通	1巻	雲樹寺	昭和18年6月9日
紙本墨書孤峰覚明墨蹟		1幅	雲樹寺	昭和18年6月9日	
民俗文化財	有形民俗文化財	たたら製鉄用具	250点	日立金属株安来工場	昭和34年5月6日
		東比田の山村生産用具	185点	安来市	昭和38年5月15日
記念物	史跡	荒島古墳群	3所	安来市ほか	昭和11年12月16日
		安来一里塚	1所	安来市	昭和11年12月16日
		岩舟古墳	1所	個人	昭和23年12月18日
		仲仙寺古墳群	2所	安来市	昭和46年8月12日
		富田城跡	1所	安来市ほか	昭和9年1月22日

【安来市給食センターが完成しました】



安来市給食センター ハッピークック

平成27年1月から建設を進めていた安来市給食センターが平成27年12月に完成しました。

子どもたちに安心・安全でおいしい給食を提供できる施設として末永く市民に愛されることを目的とし、安来市で初めて建設されたこの給食センターには、愛称として“ハッピークック”という名前がつけられました。

ハッピー…給食を食べた人がハッピーになる。
クック…給食をつくる。
ふたつを合わせて、給食をつくる人は、給食でハッピー(幸せ)もつくるという意味がこめられています。
この愛称は、給食センターの看板にも利用されています。

給食センターは、平成28年4月より供用開始されます。

観光・交通

■主な観光地



資料: 商工観光課 ウェルカムマップ

【安来市の日の出・日の入り時刻】

月日	日の出	日の入り
1月1日	7:16	17:05
2月1日	7:07	17:34
3月1日	6:38	18:02
4月1日	5:55	18:28
5月1日	5:16	18:53
6月1日	4:53	19:16
6月22日 (夏至)	4:52	19:26

月日	日の出	日の入り
7月1日	4:55	19:26
8月1日	5:15	19:11
9月1日	5:39	18:35
10月1日	6:01	17:52
11月1日	6:28	17:13
12月1日	6:57	16:55
12月22日 (冬至)	7:12	16:58

資料: 国立天文台 (平成 27 年)

■観光地別入込客数

単位:人

施設名	人数
足立美術館	433,910
和鋼博物館	11,588
清水寺	229,700
鷺の湯温泉	154,748
夢ランドしらさぎ	133,881
安来節演芸館	83,072
広瀬餅センター	25,483
歴史民俗資料館	4,899
月山の湯憩いの家	27,400
富田山荘	39,566
山佐ダム	2,604
比田温泉健康増進施設	38,451
金屋子神話民俗館	974
チューリップ祭	8,000
上の台緑の村	12,530
やすぎ月の輪まつり	60,000
やすぎ刃物まつり	20,400

資料:商工観光課 平成27年1~12月迄の合計

【安来産いちごが人気急上昇中です】

島根県内最大のいちご王国と呼ばれている安来市では、県内の6割以上のいちごを生産しています。

「章姫(あきひめ)」と「紅ほっぺ(べにほっぺ)」を主に生産しており、安来産いちごの甘さは全国でもトップクラスです。安来産のいちごを使用したご当地いちごスイーツも販売されており、安来市の銘菓である「どじょう掬い饅頭」にもいちご味が登場しました。

平成26年には安来市観光協会ですすぎいちご女子会が結成され、安来産いちごの魅力を県内外に広く発信しています。

■観光客入込数

単位:人

区分	平成25年	平成26年	平成27年
総数	1,479,901	1,327,399	1,287,206

資料:商工観光課 各年1~12月迄の合計

■イエローバス利用状況

単位:人、%

路線名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前年度比(増減)
総数	406,411	389,426	366,996	94.2
観光ループ(外回り・内回り)	24,811	24,502	23,766	97.0
買い物バス	9,465	10,212	9,532	93.3
スクールバス	51,874	47,489	46,036	96.9
安来・吉田線	24,607	20,184	17,582	87.1
安来・清水線	226	297	271	91.2
安来・海岸線	1,712	1,477	1,641	111.1
広瀬・米子線	87,827	89,826	82,716	92.1
広瀬・荒島線	47,400	42,030	44,445	105.7
広瀬・宇波線	10,138	8,570	6,998	81.7
広瀬・奥田原線	27,701	27,384	24,552	89.7
広瀬・西比田線	42,970	38,261	33,470	87.5
伯太(上小竹)・広瀬線	14,929	16,527	15,151	91.7
伯太(草野)・安来線	43,618	41,555	41,406	99.6
伯太(福富)・米子線	15,219	16,427	16,242	98.9
上小竹・草野線	3,914	4,685	3,188	68.0

資料:市民参画課

産業

■分野別事業所数・従業者数

単位:事業所,人

区分	事業所数			従業者数			区分	事業所数			従業者数		
	個人	法人		男	女			個人	法人		男	女	
総数	1,728	763	943	15,713	9,466	6,247	金融業, 保険業	26	2	24	207	68	139
農林漁業	18	-	18	109	73	36	不動産業, 物品賃貸業	57	37	20	192	100	92
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1	-	1	5	5	-	学術研究, 専門・技術サービス業	55	27	28	243	186	57
建設業	212	103	109	1,255	1,036	219	宿泊業, 飲食サービス業	154	105	47	856	258	598
製造業	173	60	113	5,542	4,192	1,350	生活関連サービス業, 娯楽業	151	117	32	471	170	301
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	教育, 学習支援業	35	26	8	179	70	109
情報通信業	4	-	4	16	10	6	医療, 福祉	121	21	92	2,344	590	1,754
運輸業, 郵便業	39	5	34	934	811	123	複合サービス事業	24	4	20	344	219	125
卸売業, 小売業	486	237	248	2,460	1,279	1,181	サービス業(他に分類されないもの)	172	19	145	556	399	157

資料:平成 26 年経済センサス基礎調査

■農業

単位:戸,人,ha

農家数	2,943
販売農家	2,182
主副業別	
主業農家	202
準主業農家	717
副業の農家	1,263
専業別	
専業農家	426
第1種兼業農家	143
第2種兼業農家	1,613
自給の農家	761
土地持ち非農家	1,161
販売農家就業人口	
総数	3,090
男	1,490
女	1,600
経営耕地面積	
合計	3,035
田	2,726
普通畑	237
樹園地	72
1経営体当たり経営耕地面積	1.38

資料:2015年農林業センサス

■工業

単位:事業所,人,万円

区分	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
総数	81	4,976	17,887,789
食料品	19	581	579,176
飲料・たばこ・飼料	2	24	×
繊維工業	3	149	60,577
木材・木製品	5	40	28,591
家具・装備品	2	12	×
パルプ・紙・紙加工品	4	69	126,769
印刷・同関連	2	10	×
プラスチック製品	1	143	×
窯業・土石製品	3	47	126,062
鉄鋼業	11	2,754	14,656,071
非鉄金属製品	1	5	×
金属製品	8	216	203,669
はん用機械器具	7	415	719,502
生産用機械器具	6	63	79,577
電気機械器具	2	116	×
輸送用機械器具	3	324	874,867
その他	2	8	×

資料:平成 26 年工業統計調査

住民生活

■ごみ処理

単位:t, %

区分		平成 25 年度	平成 26 年度
総処理量(①)		11,125	11,080
資源ごみ (②)	総数	2,259	2,130
	その他の紙類	137	126
	缶類(飲料)	35	35
	金属類	160	177
	ビン類(飲食用)	127	106
	ペットボトル	45	40
	プラスチック類	435	423
	新聞・新聞チラシ	526	454
	書籍・雑誌・冊子	340	282
	ダンボール	170	162
	牛乳パック	9	9
	衣類	41	65
	蛍光管・体温計	5	5
	板ガラス	1	1
	粗大ごみ	228	245
燃やすごみ	8,533	8,584	
埋立ごみ	333	366	
リサイクル率(②/①)	20.3	19.2	

資料:環境政策課

■上水道の給水状況

単位:戸,人,m³,%

区分		平成 26 年度		
		総数	上水道	簡易水道
給水戸数		13,893	11,192	2,701
給水人口		38,998	30,997	8,001
年間	給水量	4,893,870	4,155,558	738,312
	有収水量	4,259,508	3,598,881	660,627
有収率		87.0	86.6	89.5
1日平均 給水量		13,408	11,385	2,023
1人1日平均 給水量		0.335	0.358	0.246

資料:水道工務課

【ごみの減量と資源化にご協力ください。】

近年、安来市のごみ量はほぼ横ばいに推移しています。1人が1日に10gのごみ量を減らすだけでも安来市全体で見れば年間約150tのごみを減らすことが出来ます。



■公共下水道

単位:ha, 戸, 人, %

区分	平成 26 年度			
	総数	安来	広瀬	伯太
処理面積	591.0	472.1	118.9	0.0
処理戸数	7,496	6,301	1,195	0
水洗化人口	16,607	13,604	3,003	0
公共下水道の普及率	50.0	41.2	8.8	0.0
安来市下水道の普及率	85.4	—	—	—

資料:下水道課

■農業集落排水事業の設備状況

単位:戸,人,%

区分	平成 26 年度			
	総数	安来	広瀬	伯太
処理戸数	2,391	995	334	1,062
水洗化人口	6,713	2,688	747	3,278
農業集落排水事業の普及率	19.3	8.2	2.6	8.5

資料:下水道課

財政

■普通会計決算額の推移

・歳入

単位:千円

名称	平成 25 年度	平成 26 年度
市税	4,933,306	4,964,754
地方譲与税	236,142	224,915
利子割交付金	12,301	12,114
配当割交付金	11,623	23,211
株式等譲渡所得割交付金	15,387	12,676
地方消費税交付金	360,511	440,386
自動車取得税交付金	40,039	17,537
地方特例交付金	13,087	11,705
地方交付税	9,557,546	9,330,056
交通安全対策特別交付金	6,528	5,451
分担金及び負担金	170,791	167,207
使用料及び手数料	659,269	636,697
国庫支出金	3,650,049	2,204,552
県支出金	1,280,604	1,490,410
財産収入	58,638	30,861
寄附金	20,663	44,419
繰入金	138,703	402,040
繰越金	647,444	576,879
諸収入	521,122	467,122
市債	4,042,200	4,169,300
合計	26,375,953	25,232,292

資料:財政課

・歳出

単位:千円

名称	平成 25 年度	平成 26 年度
人件費	4,234,063	4,238,630
扶助費	3,180,092	3,445,754
公債費	3,571,515	3,576,428
物件費	3,107,343	3,181,037
維持補修費	162,482	173,120
補助費等	1,460,347	1,552,810
積立金	870,367	691,721
投資及び出資金・貸付金	589,720	254,480
繰出金	2,836,209	2,854,246
小計	20,012,138	19,968,226
投資的経費	5,786,936	4,714,954
合計	25,799,074	24,683,180

資料:財政課

■市税の内訳

単位:千円

区分	平成 25 年度 決算	平成 26 年度 決算
総額	4,933,306	4,964,754
市民税(個人分)	1,566,999	1,547,487
市民税(法人分)	218,574	273,392
固定資産税	2,763,466	2,761,014
軽自動車税	107,952	110,841
市たばこ税	273,047	269,102
入湯税	3,268	2,918

資料:財政課

選挙

■選挙人名簿登録者

単位:人

区分		平成 27 年	平成 28 年
有権者数	総数	33,800	33,460
	男	15,950	15,785
	女	17,850	17,675

資料:選挙管理委員会 各年3月2日現在

■選挙別投票率

単位:人、%

区分	島根県知事選挙 (2015.4.12)
選挙当日有権者数	33,576
投票者数	21,703
投票率	64.64

資料:選挙管理委員会

《投票所別投票率》

単位:人、%

区分	2015.4.12 島根県知事選挙	
	投票者数	投票率
十神小学校講堂	1,549	62.31
安来市役所安来庁舎	1,000	68.03
社日小学校	1,036	64.51
城谷保育所	1,312	69.57
宇賀荘幼稚園	616	70.40
安来第二中学校	486	65.76
能義幼稚園	572	63.63
赤江保育所	1,348	66.90
切川保育所	743	59.02
認定こども園荒島	1,331	62.69
安来第三中学校	883	65.65
飯梨小学校	985	72.59
大塚保育所	536	63.06
吉田交流センター	264	60.41
旧十神幼稚園	1,333	59.67
島田幼稚園	885	57.39
広瀬中央交流センター	834	68.93
広瀬中央公園総合体育館	260	57.27
広瀬保健センター	940	66.53
比田交流センター	495	68.94
東比田交流センター横体育館	225	67.57
西谷交流センター	144	72.00
奥田原交流センター	160	80.81
山佐交流センター	276	72.06
下山佐交流センター	284	61.08
菅原交流センター	130	64.68
布部交流センター	419	65.37
宇波交流センター	162	65.32
いきいきの郷はくた	743	58.41
母里交流センター	794	65.24
井尻老人福祉センター	540	65.93
赤屋交流センター	299	58.06
常盤公民館	119	71.69
在外	0	0.00

資料:選挙管理委員会

警察

■月別交通事故発生状況(H27)

単位:件,人

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	9	4	9	8	5	6	7	11	8	3	1	5	76
死者													0
負傷者	10	4	10	8	5	6	8	12	10	4	1	5	83

資料:島根県警察本部 交通事故統計だより

■事故類型別発生状況

単位:件

区分		平成26年	平成27年
合計件数		85	76
人対車両		8	6
車両相互	正面衝突	0	4
	追突	41	42
	出会い頭	22	15
	追越時	1	0
	右折時	3	4
	左折時	1	1
	その他	7	1
車両単独		2	3
列車		0	0

資料:島根県警察本部 交通事故統計だより

■第一当事者の違反別発生状況

単位:件

区分	平成26年	平成27年
合計件数	85	76
前方不注意	33	30
安全不確認	5	1
動静不注視	14	10
操作不適	2	4
交差点安全	4	6
速度の出過ぎ	0	3
信号無視	4	1
追越方法	0	0
右左折違反	0	1
一時不停止	9	4
その他	13	15
歩行者の違反	1	1
不明	0	0

資料:島根県警察本部 交通事故統計だより

■状態別死傷者数(H27)

単位:人

区分		子ども	高校生	20歳未満	20~24歳	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	合計
四輪	運転	0	0	2	4	3	6	10	10	9	16	60
	同乗	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	5
二輪	運転	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
	同乗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車		2	2	0	1	0	0	1	0	0	4	10
歩行者		0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	6
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		2	2	3	5	3	7	13	12	9	27	83

資料:島根県警察本部 交通事故統計だより

消防

■火災発生状況

単位:件、人、世帯

区分		平成 25 年	平成 26 年
件数		22	29
火災種別	建物	11	9
	林野	2	2
	車両	2	1
	その他	7	17
	損害程度		
	死者	0	1
	負傷者	3	2
	罹災世帯	8	5
	罹災人員	19	18
主な原因	枯草焼き	3	8
	配線器具・電気配線	0	4
	たき火	2	2
	たばこ	1	0
	マッチ・ライター	0	1
	ごみ焼き	3	3
	ガスコンロ	1	2
	その他	9	3
	不明(調査中含む)	3	6
地域別	安来	12	16
	広瀬	7	7
	伯太	3	6

資料:安来市消防本部 消防年報 各年 1~12 月迄の合計

■消防団員数

単位:人

区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
人数	1	5	22	16	37	81	558	720

資料:安来市消防本部 消防年報 平成 27 年 4 月 1 日現在

■消防団員の年齢構成

単位:人、才

総数	20 才未満	20~25 才	26~30 才	31~35 才	36~40 才	41~45 才	46~50 才	51~55 才	56 才以上	平均年齢
720	0	20	76	136	178	144	86	47	33	39.6
うち女性 18	0	0	0	2	8	4	3	0	1	40.8

資料:安来市消防本部 消防年報 平成 27 年 4 月 1 日現在

■救急件数

単位:件、人、%

区分	平成 25 年	平成 26 年	割合
件数 合計	1,613	1,531	100.0
交通事故	157	121	7.9
一般負傷	291	245	16.0
急病	874	867	56.6
転院搬送	215	214	14.0
その他	76	84	5.5
総搬送人員	1,550	1,457	

資料:安来市消防本部 消防年報 各年 1~12 月迄の合計

■住民に対する応急手当普及啓発活動状況

単位:人、回

区分	平成 25 年		平成 26 年	
	受講者数	回数	受講者数	回数
総数	2,785	82	3,715	119
普通救命講習	537	23	334	17
その他の講習	2,248	59	3,381	102

資料:安来市消防本部 消防年報 各年 1~12 月迄の合計

防災

■総合防災訓練実施状況

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
日程	10 月 5 日	9 月 27 日	10 月 3 日
時間	13:30～16:00	13:30～16:00	13:30～16:10
参加者数	197 人	218 人	216 人
会場	安来港	安来港	伯太庁舎及び 周辺

■原子力防災訓練実施状況

	平成 25 年度		平成 26 年度	平成 27 年度	
日程	11 月 5 日	2 月 16 日	10 月 18 日	10 月 23 日	10 月 25 日
時間	8:30 ～12:00	8:30 ～12:00	7:00 ～12:00	8:30 ～11:30	7:00 ～12:00
参加者数	160 人		130 人	140 人	
会場	安来市役所、 大塚地区 他		安来市役所 飯梨地区 他	安来市役所、 十神地区 他	

【市内で活躍する自主防災組織】

自治会単位或いは地区単位で自主防災組織を結成し、防災訓練の開催や防災資機材の整備など日頃から災害に備えた活動をしておられます。また、市主催の安来市総合防災訓練及び原子力防災訓練にも毎年参加していただいています。

《訓練風景》



(左)総合防災訓練

(右)原子力防災訓練

《避難所開設施設》

●安来地域

地区	施設名	電話 番号	延床面 積(m ²)	収容 人員	住所	避難所開設の可否				立地条件
						水害	地震	火災	土砂 災害	
十 神	安来中央交流センター	23-1721	2,220	440 人	安来町 896-1	△	△	○	△	浸水想定区域内
	第一中学校	22-2250	7,417	1,480 人	飯島町 792	△	○	○	△	浸水想定区域内
	第一中学校体育館	-	1,554	310 人	飯島町 792	×	○	○	×	浸水想定区域内
	十神小学校	22-2010	4,641	460 人	安来町 843-3	△	○	○	△	浸水想定区域内
	十神小学校体育館	-	1,140	220 人	安来町 843-3	×	○	○	×	浸水想定区域内
	安来幼稚園	22-2129	1,039	30 人	安来町 853	△	○	○	△	浸水想定区域内
	安来保育所	22-2219	838	20 人	安来町 858-6	△	○	○	△	浸水想定区域内
	十神地区学習等供用施設	23-0755	384	70 人	安来町 1931-1	△	○	○	×	浸水・土砂災害両区域内
	和鋼博物館	23-2500	4,138	820 人	安来町 1058-1	△	○	○	○	浸水想定区域内
	安来市立図書館	22-2574	1,161	230 人	安来町 1062-1	△	○	○	○	浸水想定区域内
	安来球場	-	4,583	-	飯島町 744	×	○	○	×	屋外施設・浸水想定区域内
	安来港公園	-	6,823	-	安来町	×	○	○	×	屋外施設・浸水想定区域内
	みさき親水公園	-	23	-	亀島町 9-10	×	○	○	×	屋外施設・浸水想定区域内
社 日	安来市民体育館	23-1923	6,721	1,340 人	安来町 1337-1	△	×	○	×	浸水想定区域内・施設一部が土砂災害警戒区域内
	社日小学校	22-6345	4,736	470 人	宮内町 101	△	○	○	△	浸水想定区域内
	社日小学校体育館	-	820	160 人	宮内町 101	×	○	○	×	浸水想定区域内
	社日交流センター	23-2048	384	70 人	安来町 1281-1	△	○	○	△	浸水想定区域内
	鴨来荘	22-2877	1,648	320 人	月坂町 563	○	△	○	○	
	安来公園	-	1,450	-	安来町 1365	×	○	○	×	屋外施設

地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否				立地条件
						水害	地震	火災	土砂災害	
赤江	安来市学習訓練センター	23-1750	1,150	230人	今津町 532-2	△	○	○	△	浸水想定区域内
	赤江小学校	28-8009	3,085	300人	赤江町 1843	○	○	○	○	
	赤江小学校体育館	-	1,174	230人	赤江町 1843	○	○	○	○	
	赤江保育所	28-8634	814	20人	赤江町 1742	○	○	○	○	
	赤江交流センター	28-8982	384	70人	上坂田町 574	○	○	○	○	
	安来学園体育館	28-8107	436	80人	赤江町 1768	×	○	○	×	浸水想定区域内・土砂災害警戒区域
	なかうみ農村公園	-	4,285	-	東赤江町	×	○	○	×	屋外施設・浸水想定区域内
	西部球場	-	8,661	-	上坂田町 280-2	×	○	○	×	屋外施設・浸水想定区域内
荒島	荒島小学校	28-6186	3,968	390人	荒島町 2728	○	○	○	○	
	荒島小学校体育館	-	933	180人	荒島町 2728	○	○	○	○	
	第三中学校	28-8534	3,929	780人	西赤江町 395	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	第三中学校体育館	-	1,617	320人	西赤江町 395	○	○	○	○	
	荒島交流センター	28-6783	384	70人	荒島町 3353-5	△	○	○	△	浸水想定区域内
	日白公会堂	28-6702	-	10人	日白町	△	×	○	×	土砂災害警戒区域内
	久白公会堂	-	-	10人	久白町	△	×	○	×	土砂災害警戒区域内
	仲仙寺公園	-	10,910	-	西赤江町	×	○	○	×	屋外施設
	王陵の丘 造山公園	-	49,762	-	荒島町	×	○	○	×	屋外施設・土砂災害警戒区域内
	// 宮山公園	-	8,762	-	西赤江町	×	○	○	×	屋外施設・土砂災害警戒区域内
	// 塩津山公園	-	822	-	久白町	×	○	○	×	屋外施設
うさぎ山児童公園	-	353	-	西荒島町 121-2	×	○	○	×	屋外施設・浸水想定区域内	
飯梨	飯梨小学校	28-6417	2,373	230人	植田町 398	○	○	○	○	
	飯梨小学校体育館	-	888	170人	植田町 398	○	○	○	○	
	飯梨保育所	28-6447	666	20人	飯梨町 447-2	○	○	○	○	
	飯梨交流センター	28-8346	438	80人	飯梨町 445-1	○	○	○	○	
	安来節演芸館	28-9500	2,148	420人	古川町 534	△	○	○	△	浸水想定区域内
	夢ランドしらさぎ	28-6300	3,641	720人	古川町 835	○	○	○	○	
	ふれあいプラザ	28-6477	1,652	330人	古川町 848	○	○	○	○	
能義	情報科学高等学校	23-2700	1,787	350人	能義町 310	△	○	○	△	浸水想定区域内
	情報科学高等学校体育館	-	1,788	360人	能義町 310	△	○	○	△	浸水想定区域内
	能義小学校	22-2854	2,197	210人	飯生町 265	△	○	○	△	浸水想定区域内
	能義小学校体育館	-	1,112	220人	飯生町 265	×	○	○	×	浸水想定区域内
	能義幼稚園	22-2244	425	10人	飯生町 566-8	○	○	○	○	
	能義交流センター	23-0764	384	70人	飯生町 566-3	○	○	○	○	
大塚 ・ 吉田	南小学校	22-2807	3,974	390人	清瀬町 230	△	○	○	△	浸水想定区域内
	南小学校体育館	-	1,075	210人	清瀬町 230	×	○	○	×	浸水想定区域内
	下町集会所	-	-	10人	大塚町	○	×	○	○	
	大塚保育所	27-0051	527	10人	大塚町 399-1	○	○	○	○	
	大塚交流センター	27-0328	350	70人	大塚町 400-1	○	○	○	○	
	大塚ふれあいセンター	27-0860	223	40人	大塚町 350	○	△	○	○	
	殿川内公会堂	-	-	10人	大塚町	○	×	○	○	
	吉田交流センター	27-0325	350	70人	上吉田町 618-1	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
宇賀 荘	安来高等学校	22-2840	9,788	970人	佐久保町 115	△	○	○	△	浸水想定区域内
	安来高等学校体育館	-	2,067	410人	佐久保町 115	△	○	○	△	浸水想定区域内
	第二中学校	22-2859	3,134	620人	吉岡町 7	△	○	○	△	浸水想定区域内
	南体育館	22-2859	1,075	210人	吉岡町 7	×	○	○	×	浸水想定区域内
	宇賀荘小学校	22-2364	2,326	230人	清井町 300	○	○	○	○	
	宇賀荘小学校体育館	-	955	190人	清井町 300	○	○	○	○	

地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否				立地条件
						水害	地震	火災	土砂災害	
宇賀荘	宇賀荘幼稚園	22-2118	443	10人	宇賀荘町 323-1	○	○	○	○	
	宇賀荘交流センター	23-0721	350	70人	宇賀荘町 98-1	○	○	○	○	
	市中公会堂	-	-	10人	宇賀荘町	○	×	○	○	
	安来運動公園	22-5911	25,442	-	吉岡町 450	×	○	○	×	屋外施設・浸水想定区域内
島田	島田小学校	22-2531	3,125	310人	穂日島町 485	○	○	○	○	
	島田小学校体育館	-	888	170人	穂日島町 485	○	○	○	○	
	島田幼稚園	22-5325	487	10人	穂日島町 485	○	○	○	○	
	島田交流センター	23-2891	384	70人	穂日島町 485	○	○	○	○	
	吉佐公会堂	22-2434	-	10人	吉佐町	○	×	○	○	
	門生公会堂	22-3690	-	10人	門生町	○	×	○	○	
	汐彩公園	-	14,069	-	汐手が丘 238	×	○	○	×	屋外施設

● 広瀬地域

地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否				立地条件
						水害	地震	火災	土砂災害	
広瀬	安来市健康福祉センター	32-2223	1,070	210人	広瀬町広瀬 1930-1	○	○	○	○	
	広瀬中央交流センター	32-4138	2,096	410人	広瀬町広瀬 811	○	×	○	○	
	広瀬体育館	32-2678	870	170人	広瀬町広瀬 2548	○	×	○	○	
	広瀬町民会館	32-2214	307	60人	広瀬町広瀬 772-11	○	△	○	○	
	広瀬小学校	32-2388	3,055	300人	広瀬町広瀬 751	○	○	○	○	
	広瀬小学校体育館	-	576	110人	広瀬町広瀬 751	○	○	○	○	
	広瀬総合福祉専門学校	32-4196	754	150人	広瀬町広瀬 753-15	○	○	○	○	
	つどいの里ひろせ	32-9006	2,612	520人	広瀬町広瀬 1911-1	○	△	○	○	
	広瀬中央公園体育館	32-2678	3,860	770人	広瀬町広瀬 307	○	×	○	○	
	広瀬社会福祉センター	32-3305	351	70人	広瀬町広瀬 754	○	△	○	○	
	広瀬幼稚園	32-2387	802	20人	広瀬町広瀬 754-22	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧広瀬中学校	-	2,677	530人	広瀬町広瀬 117	○	○	○	○	
	旧広瀬中学校体育館	-	579	110人	広瀬町広瀬 117	○	○	○	○	
	広瀬保育所	32-3807	923	30人	広瀬町広瀬 631-1	○	○	○	○	
	富田山荘	32-2271	962	190人	広瀬町富田 2656	○	△	○	○	
	広瀬中学校(新)	32-2389	2,677	530人	広瀬町富田 1470	△	○	○	×	土砂災害警戒区域内
	広瀬中学校(新)体育館	-	579	110人	広瀬町富田 1470	△	○	○	×	土砂災害警戒区域内
	川中島公園	-	539	-	広瀬町広瀬 1952-4	×	○	○	×	屋外施設
	広瀬中央公園	32-2678	93,256	-	広瀬町広瀬 307	×	○	○	×	屋外施設
	下山佐	下山佐交流センター	32-3840	371	70人	広瀬町下山佐 498	△	×	○	×
すばーく広瀬		32-3305	1,119	-	広瀬町下山佐 334-1	×	○	○	×	屋外施設・土砂災害警戒区域内
菅原	菅原交流センター	32-3298	238	40人	広瀬町菅原 604	△	△	○	×	土砂災害警戒区域内
	菅原農産物加工施設	-	-	10人	広瀬町菅原 604	△	○	○	×	土砂災害警戒区域内
比田	比田小学校	34-0014	1,962	190人	広瀬町西比田 1659	○	○	○	○	
	比田小学校体育館	-	558	110人	広瀬町西比田 1659	○	○	○	○	
	旧比田小学校	-	1,687	160人	広瀬町西比田 1636-3	△	×	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧比田小学校体育館	-	699	130人	広瀬町西比田 1636-3	○	○	○	○	
	比田交流センター	34-0001	750	150人	広瀬町西比田 1708-4	○	×	○	○	
	勤労者体育センター	34-0623	262	50人	広瀬町西比田 1441-2	○	△	○	○	
東比田	東比田交流センター	34-0211	930	180人	広瀬町東比田 950-11	△	×	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧東比田小体育館	-	420	80人	広瀬町東比田 950-11	△	×	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内




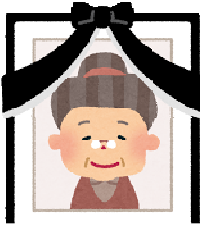

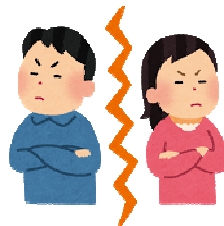



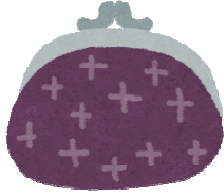
地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否				電話番号
						水害	地震	火災	土砂災害	
東比田	湯山山荘	34-0240	1,254	250人	広瀬町東比田 1373	○	○	○	○	
	東比田運動場	37-1855	15,667	-	広瀬町東比田 2197-3	×	○	○	×	屋外施設・土砂災害警戒区域内
布部	布部交流センター	36-0001	497	90人	広瀬町布部 345-40	○	○	○	○	
	布部小学校	36-0200	1,681	160人	広瀬町布部 1152	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	布部小学校体育館	-	435	80人	広瀬町布部 1152	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧布部中学校体育館	-	125	20人	広瀬町布部 288	○	○	○	○	
	旧布部公民館	-	436	80人	広瀬町布部 1668-2	○	△	○	○	
	布部保育所	36-0227	481	10人	広瀬町布部 233-3	×	○	○	×	浸水想定区域内
西谷	西谷生活改善センター	36-0242	238	40人	広瀬町西谷 403	○	△	○	○	
	西谷交流センター	36-0376	1,123	220人	広瀬町西谷 376-6	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧西谷小体育館	-	426	80人	広瀬町西谷 376-6	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
宇波	宇波交流センター	36-0852	1,087	210人	広瀬町宇波 48	△	△	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧宇波小体育館	-	420	80人	広瀬町宇波 48	△	×	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
山佐	山佐小学校	35-0017	1,649	160人	広瀬町上山佐 608-2	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	山佐小学校体育館	-	812	160人	広瀬町上山佐 608-2	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	山佐交流センター	35-0129	412	80人	広瀬町上山佐 654-5	○	×	○	○	
	旧山佐小学校	-	1,241	240人	広瀬町上山佐	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
奥田原	旧奥田原小学校	-	1,097	210人	広瀬町奥田原 479	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	旧奥田原小学校体育館	-	420	80人	広瀬町奥田原 479	△	○	○	×	土砂災害警戒区域内
	奥田原交流センター	35-0047	339	60人	広瀬町奥田原 602-1	○	○	○	○	

●伯太地域

地区	施設名	電話番号	延床面積(m ²)	収容人員	住所	避難所開設の可否				立地条件
						水害	地震	火災	土砂災害	
安田	いきいきの郷はくた	37-1432	2,792	550人	伯太町安田 1687	×	○	○	×	浸水想定区域内
	伯寿の郷	37-1600	3,501	700人	伯太町安田 1705	×	○	○	×	浸水想定区域内
	安田小学校	37-0058	1,255	120人	伯太町安田 1213-1	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	安田小学校体育館	-	601	120人	伯太町安田 1213-1	△	○	○	×	土砂災害警戒区域内
	安田交流センター	37-0835	407	80人	伯太町安田中 158	△	×	○	△	浸水想定区域内
	安田老人福祉センター	37-0831	313	60人	伯太町安田中 159	×	○	○	×	浸水想定区域内
母里	わかさ会館	37-1558	1,118	220人	伯太町東母里 572-1	△	○	○	△	浸水想定区域内
	伯太中学校	37-1007	3,548	700人	伯太町西母里 940-6	△	○	○	△	浸水想定区域内
	伯太中学校体育館	-	794	150人	伯太町西母里 940-6	×	○	○	×	浸水想定区域内
	伯太体育館	37-1262	2,302	460人	伯太町西母里 231-5	△	×	○	△	浸水想定区域内
	母里小学校	37-1099	1,415	140人	伯太町西母里 1040-1	△	○	○	△	浸水想定区域内
	母里小学校体育館	-	610	120人	伯太町西母里 1040-1	×	○	○	×	浸水想定区域内
	はくた文化学習館	37-0050	1,631	320人	伯太町母里 28	×	○	○	×	浸水想定区域内
井尻	井尻交流センター	37-0836	376	70人	伯太町井尻 77	△	×	○	△	浸水想定区域内
	井尻小学校	37-1032	2,442	240人	伯太町井尻 859-2	△	○	○	×	施設一部が土砂災害警戒区域内
	井尻小学校体育館	-	604	120人	伯太町井尻 859-2	△	○	○	×	土砂災害警戒区域内
	伯太運動公園	37-1001	73,542	-	伯太町日次 537	×	○	○	×	屋外施設
赤屋	赤屋交流センター	38-0145	296	50人	伯太町赤屋 118-2	○	○	○	○	
	赤屋小学校	38-0004	1,378	130人	伯太町赤屋 123	○	○	○	○	
	赤屋小学校体育館	-	468	90人	伯太町赤屋 123	○	○	○	○	
	赤屋保育所	38-0210	432	10人	伯太町赤屋 122-1	○	○	○	○	

資料：危機管理課 ※避難所開設の可否の見方 … △は災害の規模に応じて開設を行う。

絵で見る安来市

人口密度	世帯人数
 <p>1km²当たり 96.1 人</p>	 <p>1世帯に 2.86 人</p>
出生	死亡
 <p>1日に 0.70 人</p>	 <p>1日に 1.53 人</p>
結婚	離婚
 <p>2.1 日に1組</p>	 <p>7.9 日に1組</p>
転入	転出
 <p>1日に 2.34 人</p>	 <p>1日に 2.75 人</p>
ごみ処理	市の予算
 <p>1日 30.36t</p>	 <p>1人当たり 610 千円</p>

安来市HPは、こちらのURLからご覧になれます。

<http://www.city.yasugi.shimane.jp/>

安来市庁舎案内

○安来庁舎

安来市安来町 878-2 代表電話 0854-23-3000



○広瀬庁舎

安来市広瀬町広瀬 703 代表電話 0854-23-3200



○伯太庁舎

安来市伯太町東母里 580 代表電話 0854-23-3300



○安来市健康福祉センター

安来市広瀬町広瀬 1930-1

